

はじめに

私たちのまち塩竈は、豊かな海に囲まれた自然を有し、これらの自然から多くの恩恵を享受し、発展してまいりました。この豊かな自然を次世代に受け継ぐことは、私たちの重大な責務であります。

現在、世界全体で地球温暖化に伴う異常気象やマイクロプラスチックによる海洋汚染、食品ロス等の様々な環境問題の解消に向けて取り組みが進められております。

特に地球温暖化問題は、その予想される影響の大きさや深刻さから、人類の生存基盤に係る安全保障の問題と認識されており、これを防止するには行政、市民、事業者等が協働で環境問題に取り組んでいくことが不可欠であると考えております。

本市ではこれまで、みやぎ環境税等を用いて学校施設をはじめとする公共施設の照明器具をLED化とする等、省エネ事業を進めてまいりました。今後も、「第2次塩竈市環境基本計画」に基づく環境像「海とともに生き、自らの手で築く、シーサイド・エコシティ塩竈」の実現に向け、環境配慮型照明等の導入や、環境物品等の購入促進等を行い、二酸化炭素排出削減に向け取り組んで参ります。

本書は、令和元年度における本市の環境の現状及び市の目標・施策などについてとりまとめたものです。市民の皆様が塩竈市の環境について考えるきっかけとなり、塩竈の環境に関する認識とご理解を更に深めていただければ幸いに存じます。

令和3年3月

塩竈市長 佐藤 光樹